

# 第1回宣教旅行①

使徒の働き13章1-25節  
2016,10,2 HKJCF

## 概観 序)

- ①使徒の働き=聖霊の働き
- ②エルサレム教会からアンテオケへ
- ③パウロの3回の宣教旅行とローマ

I 第1回宣教旅行の出発 V1-3

II キプロスの宣教  
V4-12

III アンテオケの宣教 V13-25  
結論・適用・祈り

## I 第1回宣教旅行の出発

1、アンテオケ教会のチーム牧会

- ①預言者や教師たち 聖書の基準
- ②混乱の危険 I コリント3:1-7
- ③一致の秘訣 エペソ4:11-13

2、聖霊の導き

- ①聖霊の導き・断食・祈り
- ②聖書と指導者による吟味 I コリ14:29
- 3、按手の祈り 同 37-8

- ①聖霊の豊かな油注ぎ
- ②主の導きと教会の承認(任職・派遣)

## II キプロスの宣教

1、助手ヨハネ

- ①母の家がエルサレム教会の主会場
- ②やがて離脱、回復
- 2、地方総督 セルギオ・パウロ
- ①会堂での宣教 ②関心を示す異邦人
- 3、魔術師エルマ

- ①聖霊の働きと悪霊の働き
- ②霊的対決
- ③勝利 聖書の宣教=福音とするし

## III アンテオケの宣教

1、ペルガ→ピシディアのアンテオケへ

2、アンテオケの宣教

- ①父祖たちの選び 創12:1-4
- ②出エジプト・荒野の旅・カナン入国
- ③士師の時代
- ④サウロ王
- ⑤ダビデ王 II サム7: 8-16
- ⑥バプテスマのヨハネ ヨハネ1:26-34
- ⑦イエス・キリスト

## 結論・適用・祈禱

1、聖霊の主権と現代のキリスト者人生  
2、悪霊の影響からの解放

- ①サタン 自己中心・傲慢 イザヤ14:12-15
- ②主のみ名による勝利: 十字架と復活
- ③主に方法: 聖書とみ名の権威  
サタン・悪霊・み使いは究極的に主の支配の下にある

3、旧約の歴史とイエス様の救いの必然性⇒自己義認には救いがない、イエス様が私たちの霊・心・体の救い主